

平成19年度第2回小平市図書館協議会要旨

- 1 日 時 平成19年7月26日(木) 午後2時～4時40分
- 2 会 場 中央図書館会議室
- 3 出席者 協議会委員：13名 傍聴者：なし
- 4 配付資料 資料については省略させていただきます。
- 5 議事
 - (1) 報告事項
 - ① 職員の人事異動について
7月1日付で市職員人事異動に伴い図書館関係職員の紹介
 - ② 図書館運営状況について
 - ・ 図書館行事等の報告と今後の予定について
報告
 - ・ 5月～7月 小学校の図書館見学 15校、約1,400人
 - ・ 7月 中学生職場体験 2校 14人
 - ・ 5月24、31、6月7日に読み聞かせ実践講座 延べ78人参加
 - ・ 6月17日に子ども文庫連絡協議会講演会 45人参加
 - ・ 6月30日に小平図書館友の会講演会 110人参加
 - ・ 7月22日に夏休み家族1日図書館員 9家族23人**予定**
 - ・ 夏休み図書館ボランティア体験講座
 - ・ インターンシップとして8月7日から創価大学2名、9日から首都大学東京3名、図書館実習として亜細亜大学2名受入
 - ・ 中学生職場体験 4校、17人
 - ・ 児童文学紀行講座
 - ・ 児童文学講演会
 - ・ 多摩島しょ子ども体験塾事業として原画展と講演会
 - ③ 図書館システムの更新と臨時休館について
 - ・ 10月にシステムの更新のため10/12(金)～10/19(金)まで臨時休館する。小中学校のシステムも止まる。その間、蔵書点検も実施する予定。

- ④ 行財政再構築プランの検討とプロジェクトチームの設置について
図書館では4項目について達成が求められている。それぞれについて作業部会を設置し検討する。
- ・ 図書館施設の提供。要綱を作って実施に向けて進める。
 - ・ 図書館ボランティア事業の評価。情報ボランティアを検討する。
 - ・ 図書館における多様な情報提供を検討する。
 - ・ 利用者アンケート調査の実施。アンケート調査を実施し利用者の意見、動向を把握し検討し、事務事業評価等に役立てることにより図書館運営及びサービスの向上をはかる。
- ⑤ 事務事業評価の取り組みについて
- ・ 予算内でどれくらいの成果があるのかを分かりやすくする。図書館では23の事業があり、それぞれの事業に関して決算がどれくらいか、目的は、成果は、が一覧で分かる。例えば、図書館運営管理事業の成果指標は利用者数で、そこには貸出人数、リクエスト数、レファレンス数、お話し会や講演会の参加者数等が反映されている。
- ⑥ 学校図書館支援センター推進事業について
- ・ 学校図書館協力員が各中学校で8名、7/9から仕事を開始した。
 - ・ 図書館と小中学校との図書搬送便システムが7/18から毎週水曜日に利用できる。

<報告についての質疑・応答>

委員：行財政再構築プランの検討について、2年かけてよいのか。

事務局：今年度中に検討したい。アンケート調査は来年度に施行、再来年度に実施。情報ボランティアは今年度検討し、来年から取り組む。間に合わなければ見直して、いいものを作っていきたい。

委員：図書館のボランティアについて、どういうことをやっているか確認したい。

事務局：古文書の解読、資料の修理、情報ボランティアである。

委員：図書館施設の提供について。こういう施設が使用できるとホームページでPRしているのか。一階カウンターで申し込みができるようにして欲しい。

事務局：素案をつくって検討したい。

委員：10月12日（金）からの臨時休館中、ホームページから検索はできるのか。

事務局：8日間はホームページも使えないので検索はできない。市報等でお知らせする。

委員：ボランティアは日曜日はやっているのか。

事務局：祝日と休館日を除いてお願いしている。

（2）研修会

①図書館案内（パワーポイント）の試写

②図書館見学

<研修についての質疑・応答>

委員：中央図書館を見学して、新しい発見があった。知られていない図書館の部分をPRしていただくと同時に、新しい利用者にもどのようにやっているのか広めるためにも、図書館見学を実施して欲しい。

事務局：どんなところが新しい発見なのか把握して、利用者の方々にPRしていきたい。

（3）その他

事務局：レファレンス記録、小平に関する新聞記事を10月以降図書館のホームページで検索できるようにしたい。